

今月のトピックス

新任医師自己紹介（詳細は2ページに掲載）

病院からのお願い

院内では必ずマスクの着用をお願いいたします。マスク着用のない方は、診察室への立ち入りをご遠慮いただきます。

ろうさいニュース

第250号 2023年5月1日

労働者健康安全機構 新潟労災病院

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123 FAX：025(544)5210

地域医療連携室 電話：025(543)7190 FAX：025(543)7110

ホームページ：http://www.niigatah.johas.go.jp

チーム力をもって

事務局長 星 孝 男

今年も早いもので5月に入り、暦の上では夏の気配が感じられ陽気も増してくる「立夏」を迎え、田にも水が張り病院から見える山々も鮮やかな新緑となり、その緑と残雪の白が重なり美しい景観を奏でております。

さて先般、連日、テレビ中継に釘付けとなったWBCにおいて侍ジャパンが優勝した瞬間、今でも興奮が冷めやらぬ状態です。その侍ジャパンが優勝できたのは、大谷選手をはじめとした現役大リーガー及び国内各球団から招聘したエース級の選手を取りまとめた栗山監督のマネジメント力も大きかったと思いますが、やはり、エリート集団であったからこそ、選手全員が必ず優勝するという目標を持ち、その目標達成のため自身に与えられたチーム内の役割を理解し、その役割を忠実に遂行出来たことが大きな要因であったと思います。まさに世界が絶賛した「チーム力」の賜物と言えます。

「チーム力」とは、チームとしての総合力及び組織力を意味する力で、組織ではその力を高めることが重要であると言われております。ちなみに類似語の「チームワーク」は、チームで特定の目標を達成するために一緒に行動するといった連帯性を意味し、「チーム力」の中の重要な要素の一つと考えられております。

その「チーム力」を高めるためにはどうすべきか文献等を調べてみると、チーム内で共通の目標・価値観を共有する、個々の役割を明確にする、チーム内のコミュニケーションを密にするとあり、「チーム力」が高まるとチーム内のモチベーションがアップし仕事の質が向上すると言われております。

特に病院は多職種により形成されている組織である



ことから、「チーム力」は不可欠なものと考え、今後も患者さんへ安全・安心で質の高い医療を提供するために、医師、看護師、薬剤師・放射線技師・検査技師・リハビリ技師等の医療職、調理師及び事務職等が一丸となり、この4月から就任された傳田院長の下、更なるチーム力をもって推進して参ります。

今後ともご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



よろしくお願いします！（新任医師自己紹介）

整形外科副部長 酒 井 瑛 平



4月から赴任しました酒井瑛平と申します。

専門は膝、肩、足などを幅広く診療しています。人工関節や関節鏡を使った手術等を積極的に行っています。またエコーを使った診療が得意です。近年エコーの画質向上は凄まじく、神経など細かい組織まで確認できるようになりました。エコーガイド下の注射でスポーツ障害やよくわからない痛みに介入し、少しでも改善できるように日々診療しています。

まだまだ研修中の身ですが、元気に、そして丁寧に診療していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

歯科初期臨床研修医 島 田 奏 子



4月から歯科口腔外科で研修医としてお世話になっております、島田奏子と申します。今年の4月に新潟大学を卒業しました。群馬県出身で上越は初めてですが、お魚や山菜など、ご飯が美味しくて感動しています。

新潟労災病院では研修医として多くのことを学ばせていただくと同時に、自分も歯科医師の一員であるという自覚をもって日々の診療に取り組んでいきたいと思っております。

至らない点も多々あるかと存じますが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

脳卒中になっても安全に自動車を運転するために ～高次脳機能障害者のための自動車運転再開までの流れ～

主任言語聴覚士 宮澤 光一郎

高齢者の自動車運転の話題や事故の報道を見聞することが多くなりました。それを受けて、関連法案の改正が行われ脳卒中後の自動車運転再開に対して社会の見方は厳しい状況にあります。

当院では、脳卒中後に高次脳機能障害を呈した方の自動車運転再開に向けて支援を行っています。主に入院の方が中心ですが、本人の希望に沿い家庭復帰や社会復帰、QOL向上を図るためにご家族の希望も伺いながら慎重に評価を進めております。



皆さんは、脳卒中後でも体が動いて日常生活に問題なければ自動車を運転できると思っていませんか。脳卒中後のリハビリテーションによって日常生活が自立して1人で外出が可能な場合であっても、瞬時の判断や行動が困難な場合があります。動作を継続しながら状況判断を行うことが困難な場合もあります。慣れている道なのに「迷った」「信号を見落とした」「一定のスピードで走れない」「ハンドル・ブレーキ操作を誤った」「歩行者の急な飛び出しに気付かない」「左側に寄ってしまう」「まっすぐ走れない」等です。

運転を再開したい場合にどうすれば良いでしょうか。具体的な流れをご紹介します。

- ① 脳卒中後の自動車運転可否の目安は、日常生活動作が自立していること。また、1人で外出が出来ること。この2点が出来るようになったら、自動車運転再開の希望を主治医に相談して下さい。
- ② 高次脳機能検査（判断力や注意力など所定の検査／当院では言語聴覚士及び作業療法士が担当）を行います。その時点で問題があれば、ご本人の希望にもよりますが改めて2～3ヶ月後を目安に再評価を行います。



- ③ 高次脳機能検査で問題が無ければ、自動車教習所で実車評価や視力検査、適性検査、シミュレーター運転等を行います。必要に応じて、自動車教習所で追加講習を受けて、運転操作の向上を図ります。自動車教習所に行く際には、同乗者（ご家族等）が求められます。所定の再開支援の講習は、2時間で2万円弱の費用が掛かります。エレベーターがない教習所もありますので、階段昇降が出来ないと教習が受講出来ないこともあります。
- ④ 前述評価で問題が無ければ、免許センターに連絡して「脳卒中後の自動車運転再開の診断書」を郵送してもらいます。
- ⑤ 主治医は自動車教習所での評価結果を基に診断書を作成します。その診断書を免許センターに提出して1～2週間後には運転の許可が下り運転再開の流れとなります。その場合も、自己責任の上で、保険に加入し安全運転支援装置の

装備された車（サポートカー）が望ましいです。最近サポートカーのレンタルもシニア層に人気だそうです。

医師の指示により、日中の運転に限る、普段使用する道（半径2km）のみの運転に限る、天気が悪い時は使用を控える、1日2時間以内（長時間の運転を控える）とする、サポートカー限定等、限定された運転許可になることもあります。

長寿社会を迎えたことは喜ばしいことですが、健康寿命を伸ばすことが大切です。加齢と共に筋力や耐久力、判断力等運転に必要な能力は衰えていきます。いつまでも自動車を運転できると願うことは理解できますが、免許証の返納に付いて日頃からご家族で話し合うことが大切だと思います。異口同音に聞かれる「買い物が困る」「通院が困る」に対して、公共交通機関の利用、ネットスーパーの利用、お洒落なシニアカーのレンタルなども検討してみましょう。車を維持するよりもタクシーを利用したほうが安い場合もあります。リモート診察やドローンでの配達、自動運転の時代が早く迎えられれば嬉しいですね。

診療科のお知らせ

■ 内科

毎週木曜日に上越地域医療センター病院総合診療科 倉辻医師が診療を行っています。

■ 糖尿病内科

毎週金曜日に昭和大学医師が交代制で診療を行っています。

5/12 竹鼻 伸晃 5/19 八島 広典 5/26 山岸 昌一

※ 診療は原則予約制です。ご予約は地域医療連携室にて承ります。

地域医療連携室（直通）：電話 025-543-7190



新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 急性期医療、回復期医療を通じ、地域医療における中核的な役割を担います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務



1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。

健診部からのお知らせ

人間ドック

○胃の検査は内視鏡で行います。

○「がん検診・生活習慣予防コース」「腫瘍マーカー」「アミノインデックス」をオプションとして追加できます。

・料金 44,550円(税込)

・実施日 木曜日 8:15～



身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度)
眼と耳の機能	眼圧 視力 聴力
問診 診察	情報提供と説明 指導
胸部X線	※オプション項目である肺がん CTを追加される場合は省略できます
消化器	内視鏡検査(経鼻又は経口) 便潜血検査(2回法)
腹部超音波検査	肝臓 胆嚢 膵臓 脾臓 腎臓 腹部大動脈
生理機能	呼吸機能 肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液	肝腎機能 血糖 脂質 血球 炎症反応 血液型(初回) 血液凝固検査
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣

◇ 胃の検査を希望しない方は、ご相談ください。

◇ 腫瘍マーカー検査を 3,300 円で追加可能です。 男性:CEA,CA19-9,PSA 女性:CEA,CA19-9,CA125

◇ アミノインデックスを 25,300 円で追加可能です。

男性:肺、胃、大腸、すい臓、前立腺 女性:肺、胃、大腸、すい臓、乳、子宮

◇ 前日の夜より、食事や飲んでいるお薬についての注意事項があります。詳しくは、人間ドックの案内をご覧ください。

◇ 1日ドックには、院内食堂「エデン」又は、売店で使用ができる利用券が付きます。

◇ お申込みは、受付日より、約 2 週間後からとなります。予約日の変更、オプション検査の追加や変更についてはお早目にご連絡ください。混み具合により希望日にご予約出来ない場合があります。

◇ 会社等ドック補助金の書類がある場合は、事前にお申し出ください。

お手軽ドック（生活習慣の簡易コース） 13,750 円（税込）

お手軽ドックでは、特定健診をさらに進めて胸部X線、心電図、尿検査を行います。

※予約が必要ですが、来院時間をご都合に合わせて決めていただけます。

身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 問診		
血圧	心電図	胸部X線	尿(糖 蛋白 潜血)
血液	肝腎機能 血糖 脂質		

膵がんコース

○膵に特化したエコー、MRI で膵がんの早期発見を目指します。

○コースは、MRI コースがおすすめです！

	内 容	料金(税込)
MRI コース	腹部 MRI 膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	28,600円
エコーコース	膵臓エコー 腫瘍マーカー(CA19-9)	6,930円

がん検診・生活習慣病予防・感染症コース

★は1日ドック、●はフレイル予防健診に含まれます。

		内 容	料金(税込)
がん検診	①甲状腺	ホルモン測定 甲状腺エコー	8,250円
	②肺	低線量肺CT	9,900円
		低線量肺CT 腫瘍マーカー ※腫瘍マーカーは男女で一部異なります	13,200円
		低線量肺CT アミノインデックス ※アミノインデックスは男女で一部異なります	35,200円
	★③胃	内視鏡 血液凝固検査	16,500円
	★④大腸	便潜血(2回)	1,650円
	⑤肝胆膵腎	★●腹部超音波 肝炎ウイルス(B型、C型)	8,195円
	⑥前立腺	PSA	1,870円
	⑦乳腺	マンモグラフィ 乳腺エコー	10,120円
		マンモグラフィ	6,380円
生活習慣病予防	●⑧頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー	6,050円
	⑨内臓脂肪測定	腹部CT	3,300円
	⑩骨密度	X線(腰椎+大腿骨頸部)	4,950円
	●⑪骨格筋量測定	体成分分析装置(筋肉量)	550円
感染症	⑫肝炎ウイルス	B型(HBs)、C型(HCV)	2,365円
	⑬HIV	HIV	1,430円

フレイル予防健診

○フレイルとは、要介護になる手前のバイタリティが低い状態を指します。

○専門スタッフが、一人ひとりに合わせた適切なアドバイスを行います！

	内 容	料金(税込)
総合コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導＋運動指導・栄養指導	38,000円
歯科コース	基本項目＋嚥下・咀嚼の評価、指導	33,000円
運動・栄養コース	基本項目＋運動指導＋栄養指導	33,000円

〔基本項目〕

	内 容
身体計測	身長 体重 腹囲 BMI(肥満度) 骨格筋量測定(歯科コース除く)
腹部超音波検査	肝 胆 膵 脾 腎臓 腹部大動脈
血液	肝・腎機能 血糖 脂質 血球計算 炎症反応
尿検査	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈査
頸動脈エコー検査	頸動脈の動脈硬化の有無
心電図検査	不整脈と虚血性病変の有無
問診・診察・指導	健診の事後指導、総合的な判断と助言(医師) 助言が必要な項目の確認(社会参加の状況、心の健康、認知機能など)、相談窓口の紹介(看護師)
個人指導	歯科指導:嚥下・咀嚼機能の評価、指導(歯科医師、歯科衛生士) 運動指導:骨格筋量測定の結果を基に各種運動の紹介(理学療法士) 栄養指導:食事習慣の把握、低栄養状態予防の指導(管理栄養士)

歯科ドック

○口腔機能低下予防のためのコースをご用意しました！

	内 容	料金(税込)
オーラルフレイル検診	嚥下、咀嚼、舌運動、口腔乾燥、咬合力、医師による診察	8,000円
歯科ドック	う蝕、歯周病の有無、顎関節、X線を用いて顎骨内外と副鼻腔の状態、医師による診察	11,000円

すべて予約制です。下記の方法でご予約ください。

- ① お電話または FAX、医事課0番窓口にてお申し込みください。
- ② ドック・検診申込書をホームページ(<http://www.niigatah.johas.go.jp/>)よりダウンロードできます。

担当:医事課 健診係

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30~16:00

FAX 025-543-7110



散歩道



皆さんは、今年の観桜会に参加されたでしょうか？今年は4年ぶりに公園での飲食・飲酒が解禁され、新型コロナウイルス流行前のように、シートを敷いてお花見を楽しんでいる方が多くみられたそうです。私はというと、今年は観桜会ではなく、少し離れた場所でお花見を楽しみました。昔は、賑わったメジャーなスポットでワイワイ楽しむお花見が好きでしたが、最近はゆったり癒されながら楽しむお花見も良いものだと思うようになりました。しかし、変わらないものがあります。それは、「花より団子」ということで、花よりお弁当とばかりに、桜の木の下で美味しくいただいてきました。また来年も桜と共に楽しみたいと思います。



そんな桜も散り、5月は様々な花が咲く季節でもあります。チューリップ、菜の花、バラ、藤などが挙げられますが、私のおすすめは、病院に咲くツツジです。一年で一番色鮮やかに咲き、毎日の通勤の癒しとなっています。皆さんも初夏の花を楽しんでみてはいかがでしょうか。

(H・A)